

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	諏訪地域日本遺産活用促進ウォーキングガイド作成事業 (第三年次)
事業主体 (連絡先)	一般社団法人大昔調査会 (https://www.big-advance.site/s/129/1672) (代表理事 高見俊樹 090-8328-2544 ttakami3@gmail.com)
事業区分	(3) 教育、文化の振興 (6) 産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある地域づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	835,880 円 (うち支援金: 668,000 円)

事業内容

- ・日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」の構成文化財を中心に、各市町村の一定エリアを楽しみながら歩いて回れる「ウォーキングガイド03」を作成し刊行した。
- ・6市町村ごとに魅力的な土器や土偶1点を取り上げ、その出土地点を中心にウォーキングコースを設定。縄文遺跡やその他の見学スポットの情報も加えたイラストマップを作成。学芸員による逸品の特別解説も掲載。
- ・希望者に配布すべく(6市町村関係施設等)に配置。
- ・「ガイド02」のお試しガイドウォークを1回、詳細を解説する「YouTubeトーク番組」2本を作成配信した。

<https://www.youtube.com/watch?v=4nl0tQDUqbg> 岡谷市版
<https://www.youtube.com/watch?v=iEWSu4wHsH8> 富士見町版

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・諏訪地域に豊かな「縄文文化」が存在したことは住民や観光客にとって地域の魅力の大きな要素となっている。「ウォーキングガイド」は楽しみながらそれを再確認するためのツールとなる。
- ・歩いて回れるモデルコースの提示により、日本遺産を楽しみながら学べるとともに、周辺観光スポットへの波及効果も期待できる。「縄文の里に住む現代の人々の営み」もまた日本遺産の「背景環境」として浮かび上がることになる。より身近な存在としての日本遺産を、観光客にも地域住民にも意識付けする効果が期待できる。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・完成した「ウォーキングガイド」を活用したお試しガイドウォークを特定のエリアにて実施してガイドの活用法を提示し、住民による利用を促進し、他団体とのコラボ企画にもつなげたい。
- ・今回、ガイドに詳細説明を提供した各市町村の学芸員等を招いた「オンライントーク番組」を2本作成し一般への浸透を図った。効果をみて今後も動画番組作成等を継続したい。
- ・これまでに作成した「ウォーキングガイド第1集～第3集」を活用しガイドの高度活用を図る。
- ・「ガイド第1集」「同第2集」は、好評を博して残部がなくなりつつある。「第3集」の配布状況や住民要望を把握しながら、各号の増刷やリニューアル、オンライン提供などを検討したい。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

(活動写真)



【お試しガイドウォーク岡谷 11/6】

【目標・ねらい】

- ① 歩いて学ぶウォーキングコースの提示
- ② 有名な遺物の出土場所を知る
- ③ 「縄文世界」の背景環境を体感
- ④ 学芸員が語る特別解説も掲載
- ⑤ 解説トーク番組お試しウォーク実施

※自己評価 【 A 】

【理由】

各地域の代表的縄文遺物を取り上げて、重点解説。その出土場所と周辺エリアを歩いて学ぶ新しいガイドブックを作成配布できた。トーク番組も配信して日本遺産を身近に感じられる活用法を提示。